



令和7年5月13日

第1号

総社市立神在幼稚園

4月8日に始業式を行い、4歳児2名・5歳児4名で令和7年度をスタートして、1か月が経ちました。子どもたちは、クラス帽子や名札の色が変わり、進級したことを喜ぶ姿やはりきって当番活動をする様子など、学年が一つ大きくなったことで自覚や意欲をもって生活を送っています。

神在幼稚園では『えがおいっぱい やるきいっぱい ともだちだいすき 神在っ子』をキャッチフレーズに掲げ、今年度も一年間たくさんの経験をしながら過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

4/8 始業式

春休みが終わり、いよいよ新年度が始まりました。久しぶりの幼稚園で友達、先生に会えてうれしそうでした。また、赤色と黄色のクラスの帽子をかぶって大きい組になって、はりきっている様子でした。



5/1 伊予部山登山

昨年、天候不良で行けなかった伊予部山に登ってきました。伊予部山の登り口に着くと、地域の川田さんたちが出迎えてくださって、一緒に頂上まで登っていただきました。とても良い天気、頂上の展望台から幼稚園も見ることができました。

少し距離がありましたが、元気に歩いて行くことができました。一年間で、体力がついてたくましくなったと感じました。

また、地域について知ることができた一日になりました。



5/8 一年生との交流(イチゴ摘み)

今年度、初めての交流を行いました。



昨年みんなで植えたイチゴが赤く色付き、甘い香りがしています。交流の機会に一年生と一緒にイチゴを収穫し、食べることにしました。お互いに自己紹介をした後、「イチゴをとろう」と声を掛け合って、収穫しました。

赤くておいしそうなイチゴをたくさん採れて、園児も一年生もうれしそうに頬張りました。



山から下りると、伊予部神社で宮司さんが待ってくださっていました。『二礼二拍手一礼』を教えてもらい、みんなで無事に登れたお礼のお参りをして、幼稚園に向けて帰りました。頑張ったごほうびもいただいて帰りました。日頃から地域の方に支えていただいて、子どもたちも成長しています。

